

2009年6月29日

報道関係者各位

株式会社セーフティネット

**24時間365日、“よろず相談”のセーフティネットが相談の傾向を集計  
健康面、特に「精神面」に関する相談が急増  
家庭・職場に関する相談では「リストラ」関連が目立つ**

企業向けメンタルヘルスサービスの株式会社セーフティネット（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 山崎敦、<http://www.safetynet.co.jp/> 以下 セーフティネット）は、セーフティネットが契約企業の従業員向けに開設している24時間365日体制の相談窓口「セーフティネット相談センター」に寄せられた相談内容を年度ごとに集計。2007年度（2007年4月～2008年3月）と2008年度（2008年4月～2009年3月）の結果を比較し、現代の企業や従業員たちの抱える“心の問題”の傾向をまとめました。

「セーフティネット相談センター」への相談方法は電話・メール・面談など。2008年度一年間に寄せられた相談の総数は38,553件と、前年比132%となっています。その相談を内容別に見ていくと、相談件数の多い順に「家庭問題」（22.6%）「職場問題」（18.6%）、「精神面の健康問題」（12.3%）と続き、これら3つの悩みで全体の半数以上を占めています。また、このような相談窓口には「職場」の悩みが多く寄せられていると思われがちですが、「家庭」など職場以外の相談も多く、また家族からの相談電話も多く、その傾向はサービス開始以来変わっておりません。

また、相談窓口に寄せられた悩みの内容をより詳しく見ていくと、現代社会の抱える問題が浮かび上がってきます。「家庭問題」の相談で目立ったのは「リストラ」「退職」といった、昨年秋からの急激な景気悪化を受けたものが急増。「職場問題」でも、“退職を勧告する立場にあり辛い”“早期退職を勧められている”といった悩みが多く、これらの問題が家庭内でも職場内でも大きな問題となっていることがわかります。また、セーフティネットが独自に悩みを分類している15のカテゴリーの中で、前年比で特に増加が目立ったのが「精神面の健康問題」で、全相談件数に占める割合も前年比0.4%、件数にして1,250件も増加しています。

「セーフティネット相談センター」に寄せられた相談の傾向（2008年度相談内容上位）

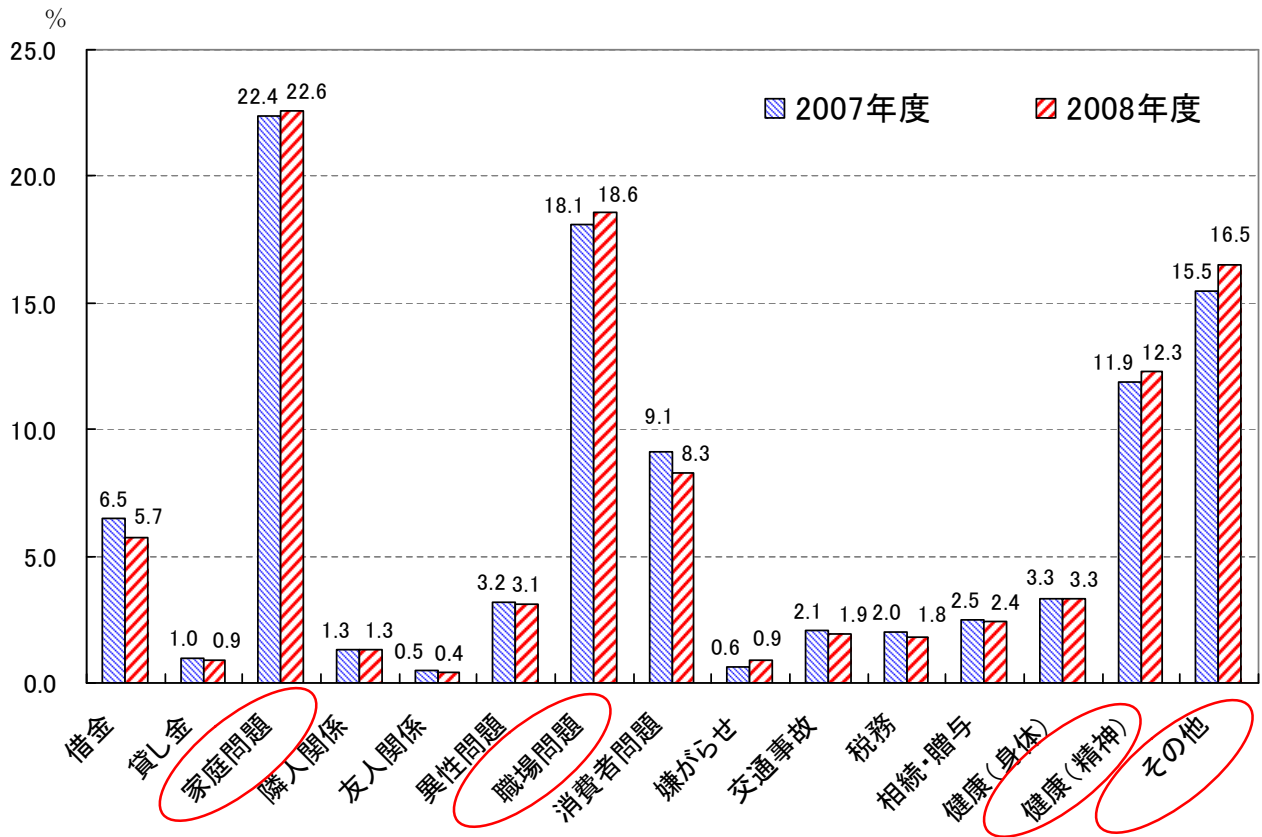
（相談内容の主なキーワード）

1. 家庭問題	22.6%	リストラ/退職/早期退職/再就職先が見つからない
2. 職場問題	18.6%	退職を勧める立場で辛い/早期退職勧告/倒産の不安
3. 精神面の健康問題	12.3%	不眠/うつ病/突然怒り出す/気力が出ない

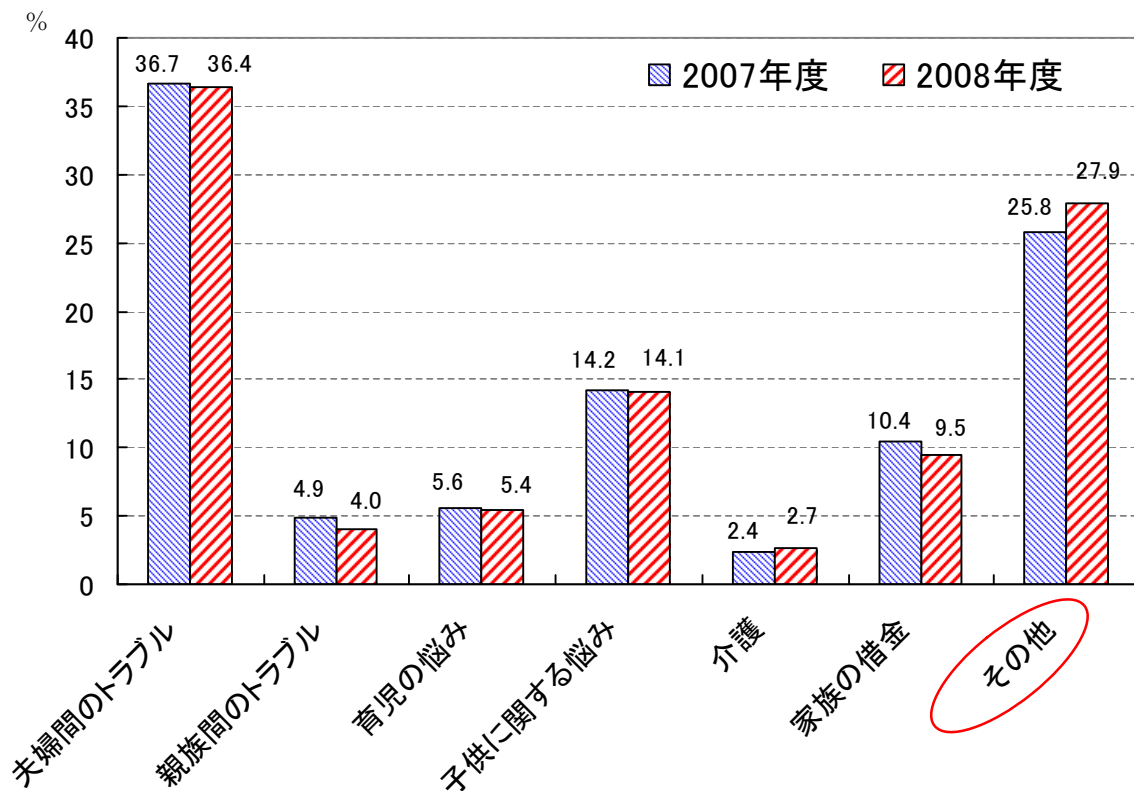
これらの傾向から見えてくるのは「リストラや失業など、職場の同僚や家族に相談しづらい悩みが増えており、それらの悩みを一人で抱え込んでしまっている人が多い」ということです。セーフティネットでは、一人で悩みを抱え込まずに、誰かに打ち明け、一緒になってこの困難な状況に立ち向かっていってもらいたい、そのために「セーフティネット相談センター」といった相談窓口もどんどん活用して欲しいと思っています。

# PRESS RELEASE

## ■ セーフティネット相談内容比較（2007年度、2008年度）

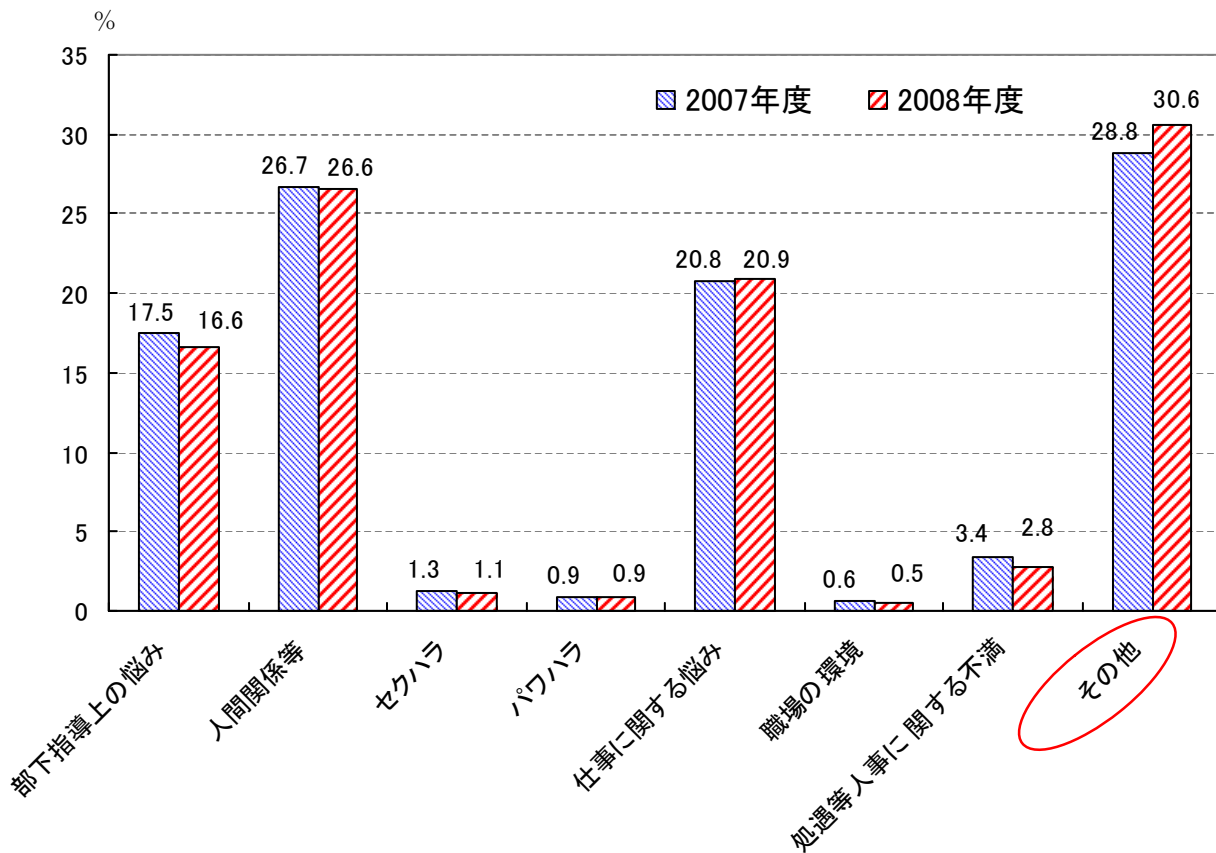


## ■ 「家庭問題」の内容比較（2007年度、2008年度）



# PRESS RELEASE

## ■ 「職場問題」の内容比較（2007年度、2008年度）



## ■ 2008年度の特徴的な相談内容

### ● 相談区分…家庭問題（その他）

#### ➤ 20代（男性）

父親（50才代）がリストラされ、再就職先を探しているが、なかなか見つからない。最近、イライラしているようで、なんでもないことで激しく怒る。先日、母親と激しく口論となり自分が止めに入り、なんとか静かにさせた。

#### ➤ 40代（女性）

夫が勤めていた会社が倒産。夫の収入がなくなった。自分だけのパート収入では苦しい。高校生と私立中学生の子供の学費も払えなくなりそう。

#### ➤ 30代（女性）

夫がリストラされ、うつ病になって、現在家でごろごろしている。自分が働いて何とかしているが、夫の今の状況を見ていると、先が心配。いっそ、離婚しようかとも思っている。

#### ➤ 30代（女性）

働いていた会社の業績が悪いため、退職させられた。母子家庭で5才の子がいる。元夫からの養育費も入らなくなったので、早く就職先を見つけなければならない。

#### ➤ 30代（女性）

シングルマザー。会社都合で退職し、実家に戻っている。自分でもハローワークに通い、仕事を探しているが、いい仕事が見つからないでイライラしているのに、両親から「いい加減に働け」と毎日言われ、頭にくる。

## PRESS RELEASE

---

➤ 40代（女性）

主人が早期退職の希望を出したという。主人は、新しい仕事をしたいようで、さっぱりしているが、子供がまだ学校に行っている状況なので、経済的に心配で、主人と言い争いになる。

➤ 40代（女性）

20代の息子が、会社を退職。再就職して欲しいのに、家でゲームばかりして、外出もしない。就職先を探すよう言うと、「そう簡単には探せない」と怒り出す。

● 相談区分…職場問題（その他）

➤ 40代（男性）

人事部で、社員に早期退職を勧める立場だが、退職を勧める社員の中には親しかった人もいて、言いにくい。

➤ 50代（男性）

早期退職を勧められた。このまま今の会社においても、倒産したら退職金ももらえなくなって困るし、かといって、再就職が簡単にできる状況にもないので迷っている。

● 相談区分…健康（精神）

➤ 30代（男性）

退職金の上積にひかれ、早期退職したが、思った以上に再就職先が見つからず、焦っている。毎日が不安で、夜もよく眠れなくなり、うつ病になったのではないかと心配。

➤ 40代（女性）

一流企業に勤めていたが、早期退職。（この後、カウンセラーに「あんたなんかじゃわからない。責任者をだせ！」と突然激しい怒りをぶつける。精神的な問題を感じた。）

● 相談区分…その他

➤ 40代（女性）

一流大学を出て、一流企業に就職。男性以上に働き、会社の業績アップに貢献してきたが、嫌な上司がいたこともあって、早期退職制度で退職した。今、再就職先を探しているが、希望する条件の仕事がなかなか見つからず、早期退職しないほうがよかったのか、と後悔している。

➤ 40代（男性）

早期退職を勧められたので、この機会に起業でもしようかと思い、応じた。しかし、家でごろごろしているうちに、なんとなく気力がなくなり、このままではいけない、と焦るが、前のような気力がわかない。

➤ 50代（男性）

リストラにあった。ハローワークなどで再就職先を探している。長年、自分がやってきた仕事の経験を活かせるところがいいのだが、年齢のせいもあって、なかなか見つからない。ハローワークのキャリアコンサルタントからは、「希望の幅を広げる」ようアドバイスされたが、なかなかそういう気持ちにならない。

➤ 50代（男性）

20年以上、大手企業の総合職で働いてきたが、会社の事情で退職。紹介された企業に提出する履歴書を書いているが、「資格」のところに「普通自動車免許」しか書くものがない。自分は、今まで20数年間、何をしていたんだろうかとがっかりした。

# PRESS RELEASE

## ■ 会社概要

社名：株式会社セーフティネット (<http://www.safetynet.co.jp/>)

代表者：代表取締役社長 山崎 敦

所在地：東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 パレスサイドビル

設立：2001年1月11日

資本金：95百万円

事業内容：メンタルヘルス

- ・ 24時間365日の「よろず相談窓口」の設置
- ・ カウンセラーがいつでも直接対応（予約必要ナシ）
- ・ 職場の悩みだけでなく、家庭やプライベートの悩みもOK
- ・ 本人はもちろん、家族の利用も可能
- ・ 利用料金は300円（社員1人／月額）

備考：社長の山崎が海上自衛隊に勤務していた際、3人の部下を自殺で亡くしたという苦い経験から、“対策ではなく予防を”をコンセプトとしています。そのコンセプトに基づき、「よろず相談」という他に類を見ないメンタルヘルスサービスを提供しております。

## ■ 代表者 山崎 敦 プロフィール

株式会社セーフティネット代表取締役社長。

昭和19年8月神奈川生まれ。昭和42年3月防衛大卒、海上自衛隊入隊。

第6航空隊司令、下総教育空港群司令などを歴任し、平成11年12月海上自衛隊定年退職。パソナ入社。

平成13年1月同社設立。現在に至る。

### 【サービス導入をお考えの方々からのお問い合わせ】

株式会社セーフティネット 長谷

電話 (03) 5293-2601 メール [info@safetynet.co.jp](mailto:info@safetynet.co.jp)

### 【報道関係者の方々からのお問い合わせ】

株式会社広報戦略室 近江（おうみ）※セーフティネットの広報を担当しております

電話 (03) 6806-0604 メール [press@kou-hou.com](mailto:press@kou-hou.com)